

山形県職員トークライブ

～教えて先輩！～

(警察行政職)

令和7年1月17日



山形県職員 トークライブ ～ 警察行政職 ～



警務部警務課

自己紹介

警察行政職とは

職務内容の例

自己紹介

山形県警察本部 荒井 貴志

《経歴》

平成28年4月 採用

- 警察署 5年
- 警察本部 3年

自己紹介

私がこれまで担当した業務

- 警察署 交通課

→ 工事などで道路を使用する許可や
通行規制箇所の通行許可業務

- 警察署 会計課

→ 遺失物（落とし物）業務、会計経理、
給与事務など

警察行政職とは

警察行政職の仕事とは

- 警察組織を円滑に機能させるため、幅広い分野で働く治安を守る、
もう一つのプロフェッショナル集団

警察官との違いは

- 警察官（公安職）
 - 警察行政職（行政職）
- 県民の安全安心を守る**
- 犯人の逮捕、交通指導取締
予算管理、施設維持
同じ目的のために働く！

職務内容の例

警察署の会計課

予算を適切に執行し、警察活動が滞りなく行えるよう、物品の購入や警察業務で発生した支出を精算するなどの経理事務を担当する他、**落とし物・拾い物の取扱いも担当**します。

どの仕事も重要であり、迅速・的確な対応が要求されます。

警察組織の企画運営や広報活動による意識啓発、人材育成、人材確保など、あらゆる面で警察組織を支える仕事です。

～警察行政職員の入校生活～

警察行政職員として採用されると、約1ヶ月間警察学校に入校し、警察官と共に寮で共同生活を行う中で、警察で働くために必要な知識や教養を学びます。

カリキュラムこそ警察官とは異なりますが、1カ月の間生活を共にする同期生は一生の仲間といえます。

ご静聴いただき、
ありがとうございました

今日の説明が、皆さんの職業選択のお役に少しでも立てたら
幸いです。